



(2016年3月28日河北新報朝刊)

珍客飛来 京都のコウノトリ 登米の水田へ

登米市内で、国の特別天然記念物コウノトリの飛来が確認された。

確認されたのは、京都府京丹後市で2013年4月に生まれた雌。県森林インストラクターの太田吉厚さん(61)＝仙台市＝が23日、川でダイサギと一緒にのを見つけた。その後、水田地帯に移動したという。

コウノトリの保護、繁殖を進める兵庫県立コウノトリの郷公園(兵庫県豊岡市)によると、番号付きの脚輪から、直前には南相馬市内で確認されている。

コウノトリは春の時期に北へ向かうといい、最北では青森県内での目撃情報もある。撮影した太田さんは「過去に仙台市内でも確認された。コウノトリが飛来できるような自然環境がこれからも残ってほしい」と話した。

- ①宮城県登米市で確認されたコウノトリは、どこで生まれましたか。生まれた場所から移動した直線距離を、地図帳の縮尺を使って調べてみましょう。

答え 生まれた場所：

移動した距離：約 km

- ②百科事典やインターネットなどで、天然記念物や特別天然記念物について調べてみましょう。（県や市町村指定の天然記念物もあります）

年 組 名前

(小学4年生以上/社会・理科・環境学習)